

4 太陽系と銀河系

Step
4

そのほかの天体

Check!

- ・太陽のように自ら光を出している天体。
- ・太陽などの恒星のまわりを公転している天体。
- ・惑星のまわりを公転している小さな天体
- ・火星や木星の間にある、岩石質の小さな天体。
- ・氷と細かなちりで、できている天体。
- ・おもにすい星からでてきたちりが地球の大気とぶつかって光る現象。

恒星**惑星****衛星****小惑星****すい星****流星**Step
5

星座をつくる星



秒速30万kmの光
が1年に進む距離
→1光年

星座をつくる星々は、太陽系の（外）にあり、月や惑星とちがって、それぞれが太陽と同じように自ら光り輝く（恒星）である。

地球からもっとも近い恒星までの距離は、約（4.2）光年である。太陽系の外側には、太陽から海王星までの距離を1000倍しても太陽以外の恒星は存在しない。しかし、さらに遠く離れたところには、さまざまな明るさや色をもつ恒星が多数存在する。恒星の明るさは、1等星、2等星などの等級で表され、数字が（小さ）いほど明るい。街明かりのない十分に暗いところでは6等星まで肉眼で見ることができる。地球から見た恒星の明るさは、恒星そのものの（明るさ）と地球から恒星までの（距離）で変わる。恒星までの距離は太陽や惑星よりも、とても（遠い）ので、星座をつくる星々は月や金星とちがって点のようにしか見えない。